



第9回スピーチ集会

沃野よく



竹富町立
船浦中学校
学校便り
第38号

発行責任者
校長
仲田欣五

「2019 令和初 父との旅」 (1年 永井一ノ輔)

みなさんは、スノーボードをやったことはありますか？僕は、興味はあったのですが、バスケに夢中で最近までやったりとがあまりまでせんでした。これまでにそんなに興味があったスノーボードですが、まだやっていない人は、是非やってみて欲しいです。そう思うようになったのは、この冬休みの父との体験があったからです。



「男二人旅にいくぞ！」と、父に5年の時に言われました。この時は、夏休みにキャンプグライダーで東京から新潟まで行きました。これが初めての父との旅でした。6年生の時も夏に四国に行きました。父の友人の車を借りて四国を一周して高知の鰹を食べました。そして2019年中1の冬は新潟に行きました。今回は、初めての冬の男二人旅でした。これまでは、夏にしか行ったことがなかったので、とてもワクワクしました。冬の新潟でスノーボードをやりました。スノーボードをやったことは父が決めました。父のスノーボード歴は約30年だそうです。僕は、それなりに楽しみにしていたのですが、週末なのにゆっくり行ってしまいました。そうすると、スキー場に人がたくさんいて、初日は全然すべれませんでした。僕はもっとすべりたかったので、「明日はもっと早く朝の6時くらいに行こう」となりました。旅行中の滞在は、父の別荘を借りました。1日目の夜ご飯は、父がブタ丼を作ってくれました。炊飯器がなくて僕はどうやってお米を炊くのかわからなかったら、なべで炊き始めました。僕はそんなことをしたことがなかったのでビックリしました。しかも、少しおこげができていてちゃんとたけてもおいしくなかったです。僕だったら、炊飯器がなかったらお米をたくのをあきらめてパンや違うものを買ってしまったと思います。「父はすごい」と思いました。しかももう一方のなべでは、僕は一パーで買ったきたエビでダンを取るといって、僕には絶対考えられない、思いつきもしないことをやって味もとってもおいしかったです。次の日、予定通りスキー場に早く行ったら全然人がいなくてすんなり山頂に行くことができました。白銀の世界のゲレンデで、目に映る全てが雪に反射した朝陽でキラキラしており、僕は感動しました。空気までキラキラかがやいており、跡で知ったのですが、これはダイヤモンドダストというめずらしい現象だったそうです。いざ、スノーボードをやる時、最初は少しこわくて、木葉すべりという横にゆっくりすべり方ばかりでしたが、父が「もっとスピードが出せるようにボードを真っ直ぐにしろ」とすべり方を教えてくれました。父のアドバイスのおかげで、スピードに乗ってすべれるようになりました。ボードの上から周りを見渡すと空気がきれいで西表とは違う景色が見られてとても気持ち良かったです。

みなさん、スノーボードはとっても楽しいです。本当にやることがない人は、やってみてください。父はいつも仕事で中学校の行事には来られていないけど、僕にこんな体験をさせてくれるので感謝です。もし僕がお父さんになるなら、父のようなお父さんになりたいです。

「WNSNM」 (1年 森合 渉)

いきなりですが、ここでクイズです。僕のスピーチの内容は何だと思えますか？①僕の好きなものについて、②相撲で3位になったことについて、①あんじ先生について、では、〇〇さんどうぞ。(間をあけて) 正解は①の僕の好きなものについてです。



まず、僕の好きなものはクイズです。そういえば皆さんはタイトルの意味は分かりましたか？(ホワイトボードを近づけて指で指しながら)意味はわたるのすきなものです。しかも、Sを中心にするると点対称になります。次に僕は読書が好きです。好きなジャンルは科学系です。中でも「Newton」という科学雑誌の周期表が今のお気に入りです。周期表って何だという人に説明します。周期表は元素という身の回りのもの全てを構成する小さな部品を順序よく並べたものです。この本はいわゆる元素を紹介したものです。僕は元素のちよつとした違いが大きな性質の違いになるというところに惹かれました。例えば、水銀の原子核から陽子を1個とることができれば金にすることができてしまいます。特に好きな元素は、タングステンです。元素記号がWなので、わたるの頭文字と同じなのが好きなポイントです。用途は昔ではランプのフィラメントに使われていたり、今はボールペンの先のボールに使われていたりしています。ほかには、遺伝子組み換えの際に重要な役割をしています。

ほかにも好きなものがあるので掘り下げてみました。それは映画です。好きなジャンルはSFです。特に好きな映画はMARVELのアベンジャーズ・エンドゲームです。MARVELとは、アメリカの出版会社で、映画を作るためにマーベル・スタジオを作りました。有名なのがアイアンマン、キャプテン・アメリカ、マイティ・ソーでこの3人はBIG3と言われます。BIG3やいろいろなキャラクターが登場するのがアベンジャーズシリーズです。エンドゲームは、敵のサノスによって全宇宙の生命が半分にされた世界を元通りにするためにヒーローたちがサノスと対決するお話です。何故この映画が好きかというと、サノスが生き物の数を半分にするために使用したインフィニティ・ストーンに興味を持ったからです。インフィニティ・ストーンとは、宇宙が誕生したビッグバンの特異点が6つに結晶化したもの、という設定です。すべて集め専用の道具にはめパッチンをする、その人が願った世界になります。ただし、力に変えきれなかった場合、死んでしまう代償があります。サノスは一度故郷の星を資源不足で失っており、全宇宙の均衡を保つため、地球や他の星々を資源不足から救うためという動機で、ゆびパッチンをしました。これでは、完全に悪いとも言えませんが、悪なのが、正義なのか僕の中で葛藤しています。ですが、自分がサノスの立場だったら指パッチンはないでそれぞれの石にも時間をかけて操る力かワームホールを作って空間を移動したりする力などがあるので、それらの力で宇宙全体を支配してしまうと思います。

ここまでの話したクイズ、読書、映画が大好きなのは理由があります。クイズはだまされた相手が「なるほど！面白い」と楽しんでくれること。読書は科学系の本が特に好きで元素の特徴が面白いこと。映画は、SFのように科学が元になったストーリーで現実に近いことがあげられます。僕にはこれらのことがとてもみりよく的に感じます。

好きなものは人それぞれにいっぱいあります。みなさんも、自分自身の好きなもの世界を掘り下げてみてください。そうすると自分のことをよく知ることができるかも知れません。

では最後に、なぜ解きといきます。森合渉とかけて、地面を掘る道具が49個あると解きます。その心は・・・どちらもよくしゃべるでしょう。(うけたら)お後がよろしいようで・・・。